

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE_新築(簡易版)2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト：CASBEE-Ncb_2010bpi8bei(v.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	泉大津市立旭小学校 新館	階数	地上4F
建設地	大阪府泉大津市昭和町2番27号	構造	RC造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	1,000 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	1,500 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年12月 予定	評価の実施日	2014年7月28日
敷地面積	10,444 m ²	作成者	㈱浦辺設計 河原一秀
建築面積	1,671 m ²	確認日	2014年7月29日
延床面積	4,360 m ²	確認者	㈱浦辺設計 河原一秀



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 93%

③上記+②以外の 93%

④上記+オフサイト手法 93%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.4

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 4.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		その他
総合 泉大津市では「公共施設耐震対策計画」に基づき、小・中学校施設の耐震化が優先的に進められている。老朽化が著しい旭小学校は、現施設の一部を解体、撤去し、新校舎を建設するとともに、平成20年に建替えられた新館や給食室のある南館(昭和53年建築)を継続利用施設として改修する。また、別途改修工事が予定されている体育館とのつながりも考慮に入れ、より安全で快適な教育環境を総合的に整備することが本事業の目的である。		限られた広さの敷地の中で、中庭を囲む口の字型の校舎とすることで、グラウンド面積を確保した。校舎は通風、採光の室内環境に配慮すると共に、外部に対して威圧感のないよう、勾配屋根を設けるなどの配慮した。
Q1 室内環境 各教室に大きな開口部を設け、自然通風、自然採光を積極的に取り入れている。	Q2 サービス性能 トイレは防汚性を考慮した材料を使用し、各トイレに掃除用流しを設けることで管理しやすい計画とした。	Q3 室外環境(敷地内) 北側水路の既存サクラに合わせて、サクラを追加し、水路沿いに桜並木を形成する。また、北側の低層住宅地を考慮して、北側の水路側は低層の勾配屋根とする。さらに、西側敷地の一部を歩道として寄与し、生徒の安全確保に努め
LR1 エネルギー 人感センサー連動照明器具を採用した。	LR2 資源・マテリアル 壁は極力、乾式工法を採用し、内装変更等に対応出来るように配慮をし、トイレには節水型器具を選定し、水資源に対する配慮をした。	LR3 敷地外環境 周囲の環境を考慮し増築建物を既存建物に囲まれる位置に計画し、周囲の樹木を出来るだけ残す計画とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	泉大津市立旭小学校 新館		
	建設地	大阪府泉大津市昭和町2番27号		
	用途/区分	学校		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			A
	CO2削減			3
	省エネ対策			3
	みどり・ヒート アイランド対策			4
	エネルギー消費量の報告			報告しない

【評価項目】					
省エネルギー対策		① CO2削減			
		② 省エネ対策			
項目	評価内容	スコア	評価		
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.2	3		
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体	1.0	3
			住戸・宿泊		
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	4.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	2.5		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4		
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策			
項目	評価内容	スコア	評価		
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	4.0	4		
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0			
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0			
その他					
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項			
特に配慮した事項					